

茨城県立土浦特別支援学校の部活動に係る活動方針

1 部活動の基本的な考え

部活動は、学校教育の一環として、「スポーツや創作活動等の喜びや楽しさを知る」、「体力・運動能力の向上」、「表現力と意欲、向上心の育成」、「好ましい人間関係の形成」、「交流教育の一環」、「自発性・自主性の育成」を目的とし、生涯にわたって、スポーツや芸術を楽しむ態度を育て、卒業後の余暇の利用に役立てるようにする。

全職員の共通理解の下、生徒のバランスのとれた生活と成長に配慮するとともに、部顧問の指導に係る業務の適正化が図られるよう、学校としての組織力を高めながら、学校全体の教育活動として適切な部活動の運営を図っていく。

2 入部対象生徒及び条件

中学部、高等部の生徒を対象とし、下記の条件を満たす者。

1. 自力通学生、自主通学生（自宅から SB 停留所まで自力で通う生徒）であること。
 2. 意欲的に取り組む意欲のある生徒で、入部条件を理解し保護者の承諾を得た者。
 3. 全体指導において、指示を理解し安全に一人で活動できる者。
 4. 緊急時に本人又は保護者と連絡を取ることができる者。
 5. 自主通学生（自宅から SB 停留所まで自力で通う生徒）は保護者の送迎、または契約しているデイサービスが送迎可能な者。※デイサービスに送迎ができるかどうかの確認や依頼等は保護者が行う。
 6. 学校生活及び登下校内で問題行動があった場合は、個別の生徒指導を行う。なお再発した時には、担任から保護者に連絡し、了承の下で活動への参加方法等について検討する。
- ※入部届を提出した後、6回（2～3 週間程度）の仮入部期間を設け、検討会にて入部の可否を判断する。

※仮入部期間中、担任または学年職員は複数回観察を行う。

※中学校からの新生徒については、入部希望から数か月間を仮入部期間とし、学校生活と通学状況を判断する。

※仮入部期間中、問題行動（態度、服装）等が繰り返し見られた際には、仮入部期間を延長する場合もある。

3 入部までの流れ

入部希望届を提出 → 仮入部期間（2 週間） → 検討 → 承認 → 正式入部

4 部活動の活動日・時間

○運動部：週3日（月・水・金）、15時00分～15時30分

○文化部：週2日（火・木）、15時00分～15時30分

○e スポーツ部：週2日（火・木）15時00分～15時30分

○夏季休業中は実施計画を作成し、日間程度実施する。冬季休業中、学年末休業中は実

施さない。

5 事故の防止等について

- 熱中症予防のため、各家庭に水筒の持参を依頼する。
- 熱中症予防のため、環境省熱中症予防情報サイトの警戒レベルが「危険」となっている場合は、部活動は中止とする。活動中は、熱中症計を利用して暑さ指数を計測し、熱中症指数が高い場合には、屋内のエアコンの効いた部屋で活動をする。20分に一度休憩をし、こまめな水分補給を行う。
- 高温注意情報や雷注意情報が発令される等、屋外での運動を行わない場合は管理職と相談し、活動実施の可否や内容を決定する。
- 実施が可能と判断し、活動する際にも生徒の健康管理を第一優先に考え、参加生徒の健康観察を実施し、長時間のランニングや激しい運動は避け、こまめな水分・塩分補給や休憩の取得等、生徒の健康管理を徹底する。
- 万が一、熱中症の疑いのある症状が見られた場合には、早期の水分・塩分の補給や体温の冷却、病院への搬送等、迅速かつ適切な対応を徹底する。